

## 1. 表紙画面

本プログラムにおいては水処理施設の建設・運用・廃棄時における CO<sub>2</sub> 排出量を以下の 2 通りの方法で計算します。

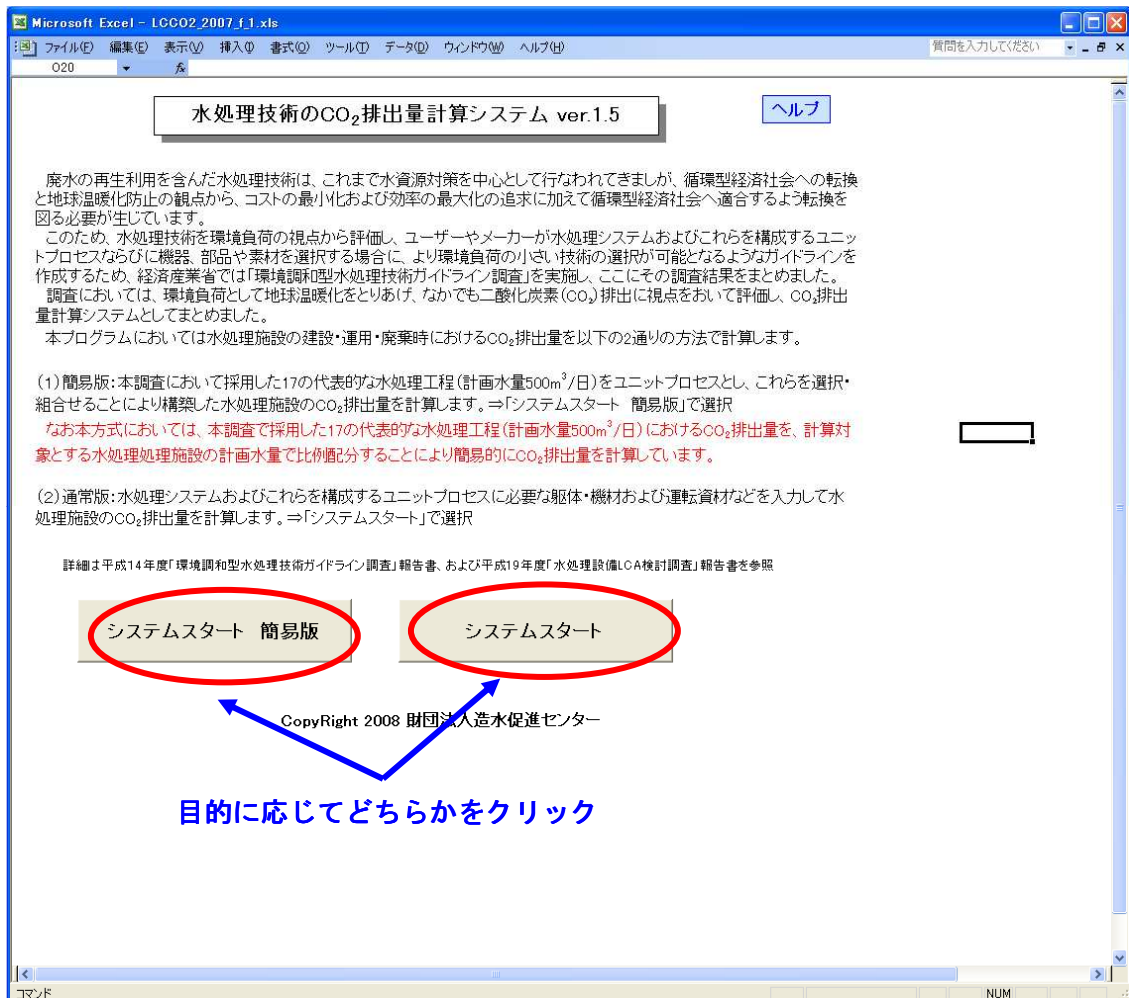
- (1) **簡易版**: 本調査において採用した 17 の代表的な水処理工程 (計画水量 500m<sup>3</sup>/日) をユニットプロセスとし、これらを選択・組合せることにより構築した水処理施設の CO<sub>2</sub> 排出量を計算します。

⇒「**システムスタート 簡易版**」で選択⇒「**A-1. トップページ**」へ

注) 本方式においては、前述の代表的な水処理工程 (計画水量 500m<sup>3</sup>/日) における CO<sub>2</sub> 排出量を、計算対象とする水処理施設の計画水量で比例配分することにより簡易的に CO<sub>2</sub> 排出量を計算しています。

- (2) **通常版**: 水処理システムおよびこれらを構成するユニットプロセスに必要な躯体・機材および運転資材などを入力して水処理施設の CO<sub>2</sub> 排出量を計算します。

⇒「**システムスタート**」で選択⇒「**B-1. トップページ**」へ



各ページの「ヘルプ」ボタンをクリックすると操作説明の PDF ファイルを開きます。